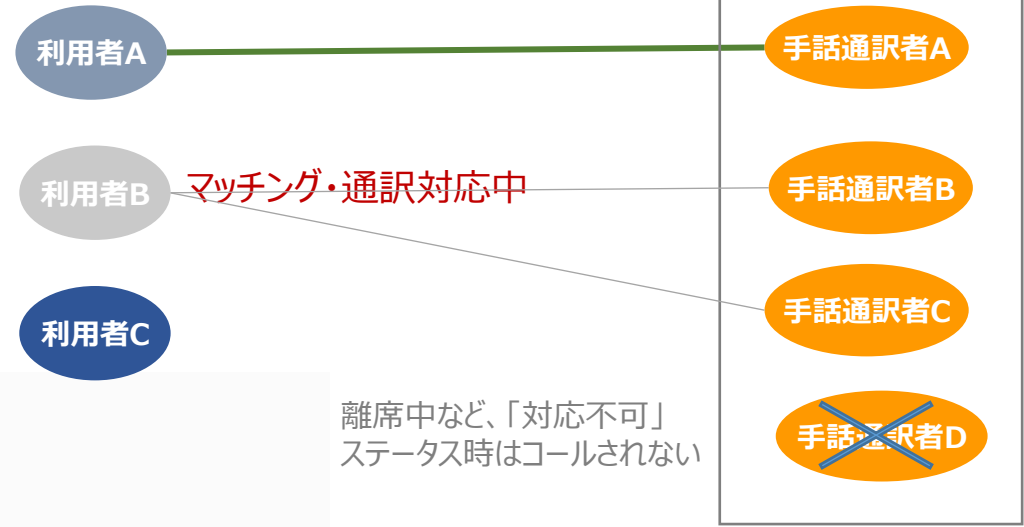


# サービス概要

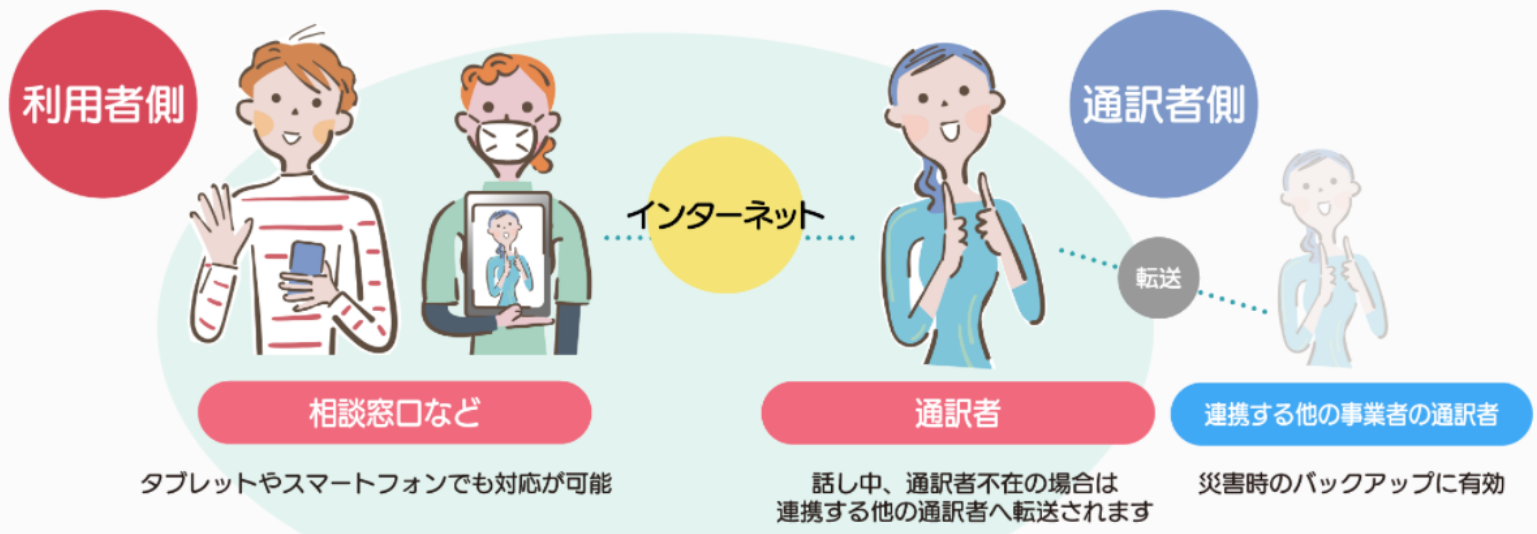
## 対応可能通訳者に順次コール

★通訳者Aが利用者Aの対応中の場合、利用者Bからのコールは通訳者B・通訳者Cのみ呼び出し

★P2Pとは異なる独自の呼出システム



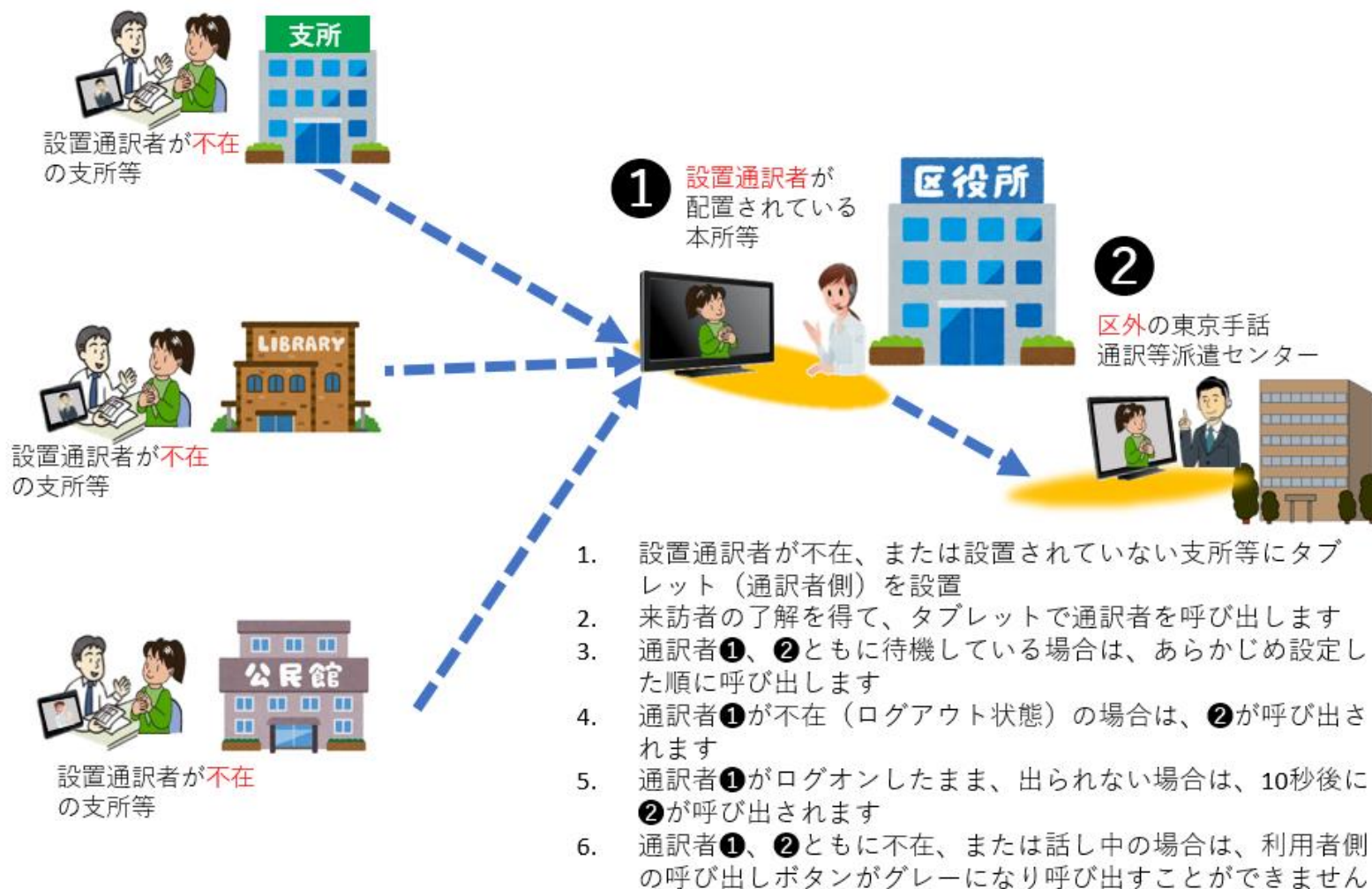
## 遠隔手話サービスは福祉の施策です



独自のマッチングデータベースとマッチングシステムにより、細かな条件に応じて通訳者と利用者のマッチングを実現したシステムです。

# 展開事例（設置型手話サービス）

「手話通訳者専用タブレット」を複数設置することにより、手話通訳者未設置（不在時）の窓口を、設置されている窓口によってバックアップすることができます。  
さらに行政区外の手話通訳者派遣事業者と連携することも可能です。



# 展開事例（個人のスマートフォンでの利用）

短時間の対応の急な対応

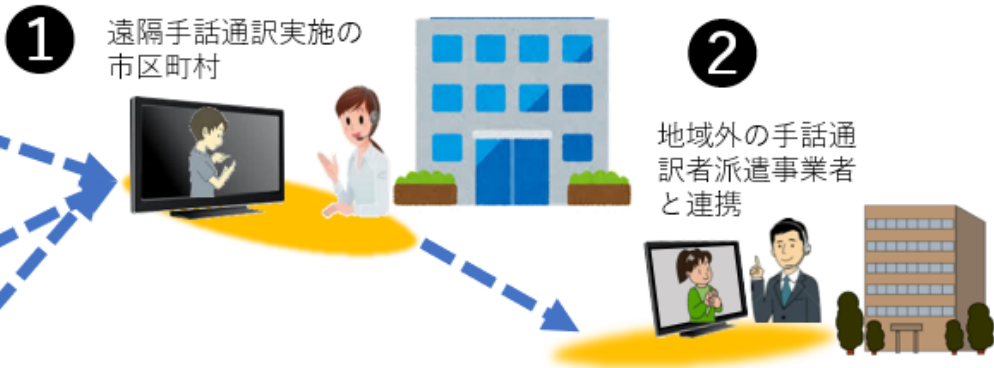


個人のスマートフォン等を利用して遠隔手話通訳  
 （従来の派遣の代替ではない）  
 地域の手話通訳者派遣事業者が実施  
 ↓  
 日常生活の様々な場面で手話通訳の利用が可能に（QOLの向上）

突然の来客などへの対応



通訳の派遣が困難な場合



1. ろう者が対面している健聴者との意思疎通のために、スマホやタブレットにより居住地の市区町村の遠隔手話通訳を依頼
2. 通訳者①が不在（ログアウト状態）の場合は、②が呼び出されます